

2027年度（令和9年度）

# 学生募集要項

## 大学院 看護学研究所

【博士前期課程】

【博士後期課程】

長期履修制度、土日・夜間の開講もあります  
働きながら学べます

**担当を希望する教員と下記についてご相談ください**

- （1）出願資格審査・出願に先立ち、研究内容について
- （2）働きながら学ぶ方は、事前に履修計画について

※記載内容に変更が生じた場合は、随時、ホームページにて周知します。

<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

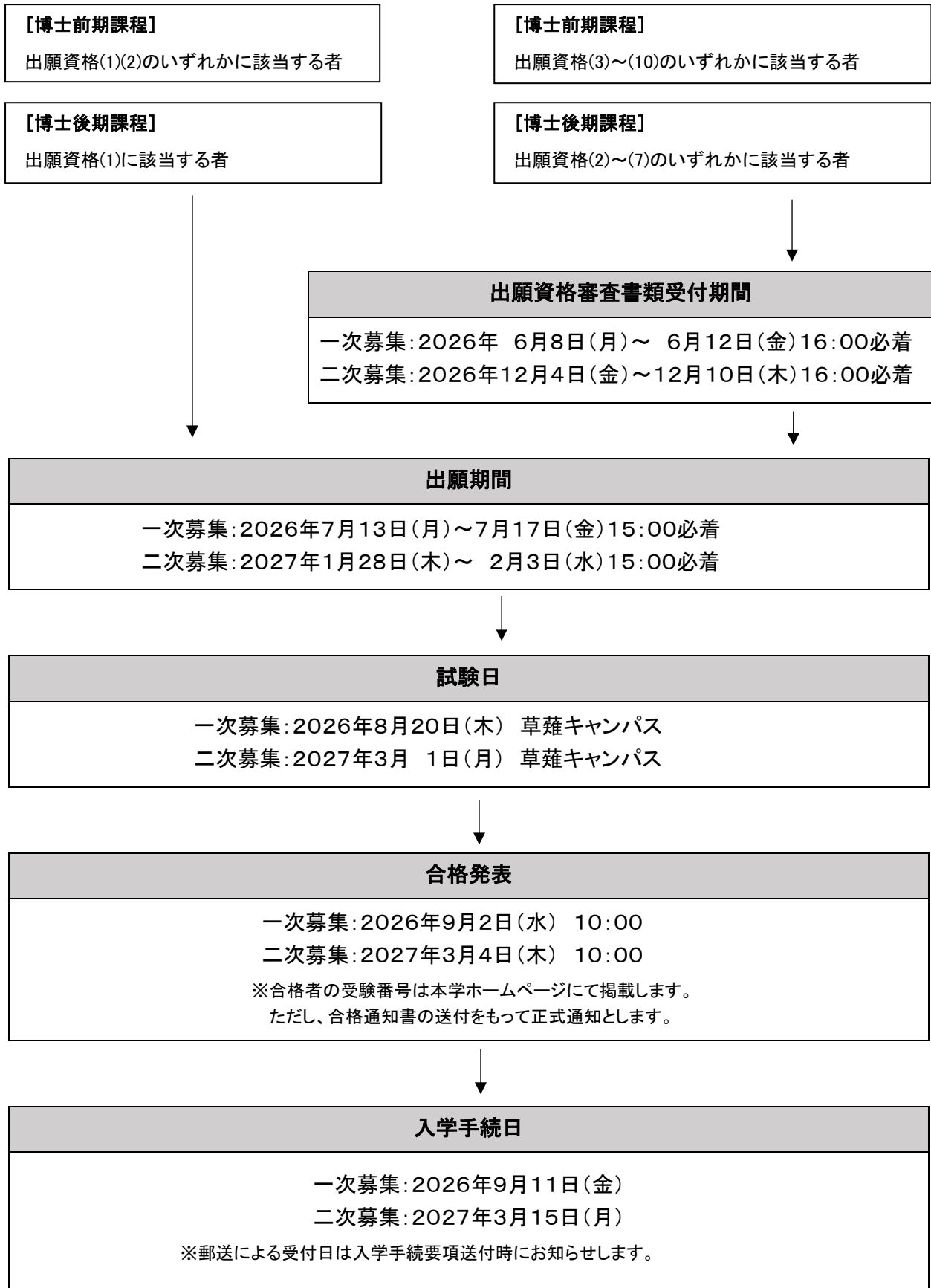


静岡県立大学  
UNIVERSITY OF SHIZUOKA

# 目 次

|                 | ページ |
|-----------------|-----|
| 目次              | 1   |
| 入試日程            | 2   |
| 教育理念            | 3   |
| ポリシー            | 3   |
| [博士前期課程]        |     |
| 1 募集人員及び修業年限    | 5   |
| 2 出願資格          | 5   |
| 3 選抜区分          | 6   |
| 4 出願資格審査        | 6   |
| 5 出願            | 7   |
| 6 申請方法          | 9   |
| 7 選抜方法          | 9   |
| 8 試験日程及び会場      | 9   |
| 9 合格発表          | 9   |
| 教員一覧            | 10  |
| [博士後期課程]        |     |
| 1 募集人員及び修業年限    | 11  |
| 2 出願資格          | 11  |
| 3 選抜区分          | 12  |
| 4 出願資格審査        | 12  |
| 5 出願            | 13  |
| 6 申請方法          | 15  |
| 7 選抜方法          | 15  |
| 8 試験日程及び会場      | 15  |
| 9 合格発表          | 15  |
| 教員一覧            | 16  |
| [博士前期/博士後期課程共通] |     |
| 10 出願上の留意事項     | 17  |
| 11 その他          | 17  |
| 12 試験会場         | 19  |

# 入試日程



## 《 教育理念 》

静岡県立大学大学院看護学研究科においては、いかなる状況下においても、自己の人間性を基盤に習得した専門的知識を活用し、最適な看護サービスが提供でき、看護関係職の良きリーダーとなる人材の養成を目指している。生命関連領域の諸科学と連携し、見識のある高度な専門職能を有する人材かつ看護科学の教育・研究および実践活動を担う人材を養成し、人々の健康増進を図り、豊かな国際社会の構築に寄与する。

## 博士前期課程

### 《 入学時に期待する学生像(アドミッション・ポリシー) 》

本研究科博士前期課程では、看護サービスの質向上を目指して実践看護分野においてリーダーとなる人、看護・保健・医療・福祉の場における教育や研究課題に取り組む意思を有する人を求める。

1. 看護学および看護実践への強い関心を有し、さらなる専門性を磨こうとする意思を有している。
2. 看護・保健・医療・福祉分野の専門的な知識・技術を有し、より深めようとする意思を有している。
3. 看護実践で生じる様々な課題の解決により貢献しようとする強い意思を有している。

### 《 教育方針(カリキュラム・ポリシー) 》

本研究科博士前期課程では、学位授与の方針に揚げる能力の獲得を達成するために、以下のカリキュラム・ポリシーに基づき科目を編成する。

1. 研究能力と専門性を修得するため、看護の専門分野における理論と知識の基礎を学び、健康課題とその解決に向けて、看護研究を計画・実施できる教育課程を編成する。
2. 専門的で高度な実践能力を修得し、リーダーシップを発揮するために、各領域に特論、演習等を配置し、看護・保健・医療・福祉のニーズに取り組む基盤形成となる教育を行う。
3. 研究活動を通じて様々な領域における活躍を目指すために、各領域に研究科目を配置し、課題解決に向けた研究プロセスを修得できる教育課程を編成する。

### 《 学位授与方針(ディプロマ・ポリシー) 》

本研究科博士前期課程では、所定の単位を修め、修士論文および最終試験に合格したことにより、以下の能力が認められたものとして修士（看護学）の学位を授与する。

1. 看護の専門分野における優れた研究能力と専門性を修得し、その分野におけるリーダーシップを発揮することが期待できる。
2. 実践看護分野において、専門的で高度な実践能力および指導力を有する。
3. 看護・保健・医療・福祉の場における課題に関して主体的に取り組むことができる。
4. 健全な研究倫理を身につけ、様々な領域において活躍が期待できる。

## 博士後期課程

### 《 入学時に期待する学生像(アドミッション・ポリシー) 》

本研究科博士後期課程の重要な目的は、看護研究を主導できる研究者、看護サービスの質の向上や看護学の教育の改善に寄与する研究を担うことができる人材を養成することである。そのために、学生は、入学時点で以下の能力を有していることが求められる。

1. 看護学および看護実践への強い関心を持ち、これまでの看護実践活動と研究成果から取り組むべき研究課題を見出し、研究を通して、看護学の発展や地域・社会に貢献しようとする意思を有している。
2. 看護専門職として必要な教養と倫理観、語学力や看護学に関する高度な知識・技術を持ち、これまでの看護研究および経験を通して培った基礎的研究能力を有している。
3. 論理的思考と柔軟な発想をもち、様々な課題を解決して真理を探究し、継続的に、自律して研究を実践する強い意思を有している。

### 《教育方針(カリキュラム・ポリシー) 》

1. 専門領域における実践の基盤となる理論と知識を学び、健康課題を発見し、その解決に向けて、学際的に、自律して看護研究を計画・実施できるための教育課程を編成する。
2. 生体に影響を及ぼす関連学問領域の諸理論や概念、およびわが国の社会保障制度や保健医療福祉政策を学び、広く社会のニーズに対応できる、柔軟な適応力を醸成する教育を行う。
3. 国内外の研究者との交流、国内外の学会での発表が行えるような体制をつくり、看護研究者としての基盤を形成できるような教育を行う。

### 《 学位授与方針(ディプロマ・ポリシー) 》

本学博士後期課程では、所定の単位を修め、博士論文審査及び最終試験に合格したことにより、以下の能力が認められたものとして博士(看護学)の学位を授与する。

1. 各自の実践看護分野を基軸として、自律的に、研究計画を立案し、計画的、継続的に研究を実施できる能力を修得している。
2. 現在の社会背景、地域における健康課題、ケア対象者や地域住民のニーズを的確に察知でき、自らの研究の意義や自己の果たすべき役割を論理的に述べる能力を身につけている。
3. 看護・保健・医療・福祉の場における課題に積極的に取り組み、多様な課題を解決しようとする姿勢を身につけている。
4. 看護研究者・教育者として必要な倫理的・探求的態度、人間性、教育的姿勢を身につけている。

# 博士前期課程

## 1 募集人員及び修業年限

| 課程   | 募集人員 ※ |      | 標準修業<br>年 限 |
|------|--------|------|-------------|
|      | 一次募集   | 二次募集 |             |
| 博士前期 | 16人    | 若干名  | 2年          |

※ 募集人員は社会人特別選抜（若干名）を含みます。

※ 一次募集入学試験で、入学定員に達した場合は、二次募集を行わないことがあります。  
本学ホームページでご確認ください。

## 2 出願資格

2027年3月末日をもって、下記(1)～(10)のいずれかに該当、あるいは該当する見込みの者。

- (1) 大学を卒業した者（法第102条） ※「大学」とは日本国内の大学を指します。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者  
（施行規則第155条第1項第1号）
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者（施行規則第155条第1項第2号）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（施行規則第155条第1項第3号）
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者（施行規則第155条第1項第4号）
- (6) 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第155条第1項第4号の2）
- (7) 文部科学大臣に指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者（施行規則第155条第1項第5号）
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号・昭和30年文部省告示第39号：旧制学校、気象大学校、防衛大学校、海上保安大学校を卒業した者など）
- (9) 本学学長が、大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者  
（2027年3月までに3年以上の在学、15年の課程修了が見込まれる者を含む。）  
※「所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者」とは修得単位124単位以上（2026年3月までの見込みを含む。）、優以上が2/3以上で評定平均が4.5以上（優以上・S・A5点、良・B4点、可・C3点）の者をいいます。  
※中国の3年制大学（専科・職業学院等）のみ卒業した者は(9)には該当しません。
- (10) 本学学長が、大学院の個別入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日までに22歳に達する者

（法：学校教育法、施行規則：学校教育法施行規則）

**出願資格(3)～(10)のいずれかに該当する者**は出願資格の審査を行います。

当該年度よりも前に出願資格審査で出願を認められた者も、改めて出願資格審査を受ける必要があります。期日までに提出がない場合には、**いかなる理由があっても出願できません**のでご注意ください。

### 3 選 抜 区 分

#### 《一般選抜》

出願資格(1)～(10)のいずれかに該当する者

#### 《社会人特別選抜》

出願資格(1)～(10)のいずれかに該当し、かつ、次の各号のいずれかに該当する者は、社会人特別選抜として出願できます。

- ① 出願時に社会人として実務経験を3年以上有する者
- ② その他学長が特に認める者

※入学後も官公庁、企業、研究機関等で勤務を継続する場合は、当該勤務先との間で問題が生じないように留意すること。

### 4 出願資格審査

**出願資格(3)～(10)のいずれかに該当する者**は、事前に出願資格審査を行います。一次募集、二次募集それぞれの申請期間に、指定する提出書類を学生部入試室まで提出してください。(提出方法は項目6を参照)

#### (1) 出願資格審査申請期間

一次募集

2026年 6月8日(月)～ 6月12日(金)

二次募集

2026年12月4日(金)～12月10日(木)

窓口受付時間：平日9:00～12:00、13:00～16:00

(郵送の場合も、最終日16:00必着)

#### (2) 出願資格審査書類

審査結果については、後日、申請書の住所宛に郵送にて通知します。出願期間の1週間前になっても到着しない場合は入試室へ連絡してください。

| 提出書類     | a | b | c | d | e | f | g～j | k | l | m |
|----------|---|---|---|---|---|---|-----|---|---|---|
| (3)      | ○ | ○ | 留 | ○ |   | △ |     |   | △ | △ |
| (4), (5) | ○ | ○ | 留 |   | ○ | △ |     |   | △ | △ |
| (6)      | ○ | ○ | 留 | ○ | ○ | △ |     |   | △ | △ |
| (7), (8) | ○ | ○ | 留 | ○ |   | △ |     |   | △ | △ |
| (9)      | ○ | ○ | 留 | ○ |   | △ |     | ○ | △ | △ |
| (10)     | ○ | ○ | 留 | ○ |   | △ | △   |   | △ | △ |

※ ○は全員提出。留は外国人留学生の方のみ。△は該当のある者は提出してください。

| 提出書類                | 説明(「所定の様式」は本学ホームページからダウンロードすること)   |
|---------------------|--|
| a 出願資格審査申請書         | 所定の様式<br>※ 申請に先立って、必ず専門分野の担当教員に連絡をとること。  |
| b 履歴書               | 所定の様式。履歴事項が多い場合は別紙を添付すること。   |
| c 住民票<br>※外国人留学生のみ  | <日本在住の外国人><br>住民票(在留資格、在留期間が明示されているもの)を提出すること。<br>※在留カードのコピーは不可<br><日本に在住していない外国人><br>国籍を証明する書類(旅券の写しなど)を提出すること。                         |
| d 卒業(見込)証明書<br>【原本】 | 出身大学(最終学歴)において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。<br>(看護等の専修学校を卒業した者はその卒業証明書)<br>日本語以外で表記されている場合は「日本語訳」を添付すること<br>※外国の大学で作成したものについては、厳封されていなくてもよい |

|   |   |
|---|---|
| e 出願資格を証明する書類                                       | 入試室の確認を受けること。   |
| f 看護師、保健師、助産師のいずれかの免許証の写し *1                        | 看護師、保健師、助産師のいずれかの資格を有している者（写しA4判）   |
| g 研修学校または継続教育の修了証明書の写し（評価表や成績通知表が出されている場合は併せて提出） *1 | 研修学校（厚生労働省、看護協会、県等公共またはそれに匹敵する機関の研修学校）または継続教育（管理者コース）などを修了している者（写しA4判）  |
| h 研究業績 *1   | 研究歴、研究内容の要旨、研究論文目録<br>査読のある学術誌への掲載、学会発表の経験を有する者は、その論文または発表の場合は要旨（抄録）も提出すること（写しA4判）  |
| i 看護の専門性を要する資格の認定書の写し *1                            | 認定看護師などの資格を有する者（写しA4判）  |
| j その他   | 活動を証明する書類等参考となるもの（写しA4判）  |
| k 推薦書<br>※(9)で出願する者のみ提出                             | 所定の様式。在学していた(あるいは在学中の)大学の学科長以上の推薦書（必ず「公印」を使用すること）   |
| <b>《社会人特別選抜として出願する者は、下記の書類も提出すること》</b>              |   |
| l 勤務実績証明書 *1 *2                                     | 出願時に社会人としての実務経験が3年以上の者<br>※実務経験期間について勤務先の所属長または代表者が証明したもの。<br>宛名は「静岡県立大学大学院看護学研究科長」とし、所属機関の押印は「公印」を使用すること。（氏名、所属先、在職期間を明記：A4判縦様式任意） |
| m 受験許可書または推薦書 *1 *2                                 | 勤務先に在籍のまま入学を希望する者は、受験許可書を提出すること。<br>※所属長または代表者が作成したもの。<br>宛名は「静岡県立大学大学院看護学研究科長」とし、所属機関の押印は「公印」を使用すること。（氏名、所属先、在職期間を明記・A4判縦様式任意）     |

\*1 姓が変更となっている場合は住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。

\*2 「公印」を所持していない等、使用できないやむを得ない理由がある場合は、**事前**に入試室に相談し、指示を受けてください。

## 5 出願

### (1) 出願期間

一次募集

2026年7月13日（月）～ 7月17日（金）

二次募集

2027年1月28日（木）～ 2月 3日（水）

窓口受付時間：平日9：00～12：00、13：00～16：00

※ただし、最終日は15:00まで（郵送も含む）

### (2) 出願書類

一次募集、二次募集それぞれの出願期間に、指定する提出書類を学生部入試室まで提出してください。（提出方法は項目6を参照）

受験票は、返信用封筒に記載の住所宛に送付します。下記の期間を過ぎても到着しない場合は入試室へ連絡してください。

一次募集 2026年8月7日（金） ・ 二次募集 2027年2月19日（金）

※出願資格審査で提出済みの書類については、再提出は不要

| 出願書類 |                               | 説明（「所定の様式」は本学ホームページからダウンロードすること）   |
|------|-------------------------------|--|
| a    | 入学願書                          | 所定の様式<br><b>※ 出願に先立って、必ず専門分野の担当教員に連絡をとること。</b>   |
| b    | 写真票                           | 所定の様式。写真（4.0cm×3.0cm）を貼付すること。  |
| c    | 卒業（見込）証明書<br>【原本】 *3 *4 *5 *6 | 出身大学（最終学歴）において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。<br>大学卒業（看護系以外の分野）後に、看護専修学校を卒業した場合は、大学と看護専修学校の両方の証明書を提出すること。看護専修学校を卒業後に、大学を卒業した場合も同様とする。   |
| d    | 成績証明書【原本】<br>*3 *4 *5 *6      | 出身大学（最終学歴）において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。<br>出身大学（最終学歴）以外で、看護に関わる学校を卒業している場合は、卒業した学校の成績証明書を全て提出すること。<br>※大学に編入している者は、編入前の学校の成績証明書も提出  |
| e    | 志望理由書                         | 所定の様式  |
| f    | 研究計画書                         | 所定の様式（計画書は2枚以内。枚数不足の場合は1枚に限りコピー可。）   |
| g    | 入学検定料                         | <b>30,000 円</b> 郵便局の <u>普通為替証書</u> に限る。 <u>購入後、何も記入しないこと。</u>  |
| h    | 返信用封筒<br>（受験票送付用）             | 市販の長形3号の封筒（横 120mm×縦 235mm）に、住所・氏名・郵便番号を明記し、 <b>460円分の切手を貼付</b> すること。  |
| i    | 住所票                           | 所定の様式。住所・氏名を明記すること。「様」は消さないこと。   |
| j    | 英語能力判定結果<br>【原本】              | 原本は受験票送付時に返却する。<br>【TOEIC® L&R IPテストの場合（有効期限は設けない）】<br><u>スコアレポート（個人成績表）</u> を提出すること。<br>【TOEIC® L&R 公開テストの場合（有効期限は設けない）】<br><u>「Official Score Certificate」（公式認定証）の原本</u> を提出する。<br>※TOEICはエデュケーション・テストング・サービス(ETS)の登録商標です。<br>この印刷物はETSの検討を受けまたその承認を得たものではありません。 |

- \*3 高等学校卒業後、専修学校等を卒業した者はそれを最終学歴とします。
- \*4 姓が変更となっている場合は住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。
- \*5 日本語以外で表記されている場合は「日本語訳」を添付してください。
- \*6 大学を複数卒業している場合は、いずれかの大学を選択して提出してください。

◎社会人特別選抜での出願を希望する者は、次の書類を併せて提出してください。

| 出願書類 |             | 説明   |
|------|-------------|--|
| a    | 勤務実績証明書     | 出願時に社会人としての実務経験が3年以上の者。<br>実務経験期間について勤務先の所属長または代表者が証明したもの。<br>宛名は「静岡県立大学大学院看護学研究科長」とし、所属機関の押印は〔公印〕を使用すること。（氏名、所属先、在職期間を明記：A4判縦 様式任意） |
| b    | 受験許可書または推薦書 | 勤務先に在籍のまま入学を希望する者は、所属長または代表者が作成した受験許可書。宛名は「静岡県立大学大学院看護学研究科長」とし、所属機関の押印は〔公印〕を使用すること。（氏名、所属先、在職期間を明記・A4判縦 様式任意）                        |

※「公印」を使用できないやむを得ない理由がある場合は、事前に入試室に相談し、指示を受けてください。

◎出願資格(2)で出願する者は、次の書類のどちらかを提出してください。

| 出願書類 |                      | 説明   |
|------|----------------------|--|
| a    | 学士の学位授与証明書           | 大学改革支援・学位授与機構が発行したもの   |
| b    | 修了見込証明書及び学位授与申請予定証明書 | 学士の学位授与申請をする予定の者は、短期大学長又は高等専門学校長が発行する「学位授与申請（予定）証明書」及び「短期大学または高等専門学校の修了見込証明書」を提出すること。（A4判縦 様式任意） |

## 6 申請方法

角形2号の封筒（縦332mm×横240mm）に該当する書類を入れ、学生部入試室宛に提出してください。

（封筒の表書きには「大学院看護学研究科 博士前期課程 出願（もしくは出願資格）書類在中」と朱書してください）。

郵送の場合は、**簡易書留郵便**または**簡易書留速達郵便**により提出してください（期限厳守）。

提出先：〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学学生部入試室

※証明書が1部しか発行されない等の理由で、卒業証明書や成績証明書の原本返却を希望する場合は、本学ホームページから「証明書【原本】返送依頼書」を印刷し、必要事項を記入のうえ同封してください

### 担当を希望する教員との相談

- (1) 出願資格審査・出願に先立って、必ず担当を希望する教員と研究内容についてご相談ください。
- (2) 働きながら学ぶ方は、事前に履修計画についてご相談ください。

## 7 選抜方法

### [一次募集] [二次募集]

一般選抜は、英語（TOEIC<sup>®</sup>スコアを100点満点に換算）、口頭試問（専門科目）と面接及び出願書類の合計500点を総合的に審査し決定します。

社会人特別選抜は、英語（TOEIC<sup>®</sup>スコアを100点満点に換算）、口頭試問（専門科目）と面接及び出願書類の合計500点を総合的に審査し決定します。

## 8 試験日程及び会場

### (1) 試験日時

#### ◎一次募集

| 月             | 日     | 時            | 間 | 科目等     |
|---------------|-------|--------------|---|---------|
| 2026年         | 8月20日 |              |   | 口頭試問・面接 |
| 2026年8月20日（木） |       | 受験票送付時に通知します |   |         |

※「口頭試問」の中で、専門科目として志望する専門分野の知識を問います。

#### ◎二次募集

| 月            | 日    | 時            | 間 | 科目等     |
|--------------|------|--------------|---|---------|
| 2027年        | 3月1日 |              |   | 口頭試問・面接 |
| 2027年3月1日（月） |      | 受験票送付時に通知します |   |         |

※「口頭試問」の中で、専門科目として志望する専門分野の知識を問います。

### (2) 試験会場

静岡県立大学 草薙キャンパス（※本冊子の19ページ参照）

## 9 合格発表

発表日時 2ページに記載のとおり

- (1) 合格者の受験番号は本学ホームページ（<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/graduate/>）にて掲載します。ただし、合格通知書の送付をもって正式通知とします（電話等による照会には一切応じません）。
- (2) 合格通知書は、出願時に選択した方法（郵送または入試室での受け取り）にてお渡しいたします。

## 指導予定教員の一覧

| 領域    | 専門分野        | 指導教員                 | 連絡先                    | 主な研究分野と内容  |
|-------|-------------|----------------------|------------------------|--|
| 基盤看護学 | 看護管理学       | 竹熊かづま<br>麻子          | asakotk<br>202-2675    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアの質向上と質の管理</li> <li>・看護管理</li> <li>・リーダーシップに関する研究</li> </ul>                            |
|       | 看護技術学       | 荒井 孝子                | karai<br>202-2926      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康影響に関する基礎的研究</li> <li>・看護技術開発および道具の開発に関する研究</li> </ul>                                  |
|       |             | 操 華子                 | misahana<br>202-2922   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染制御に関する研究</li> <li>・感染看護、感染予防技術に関する研究</li> <li>・ミックス法（混合研究法）を用いた研究</li> </ul>           |
| 実践看護学 | 成人看護学       | 山田 紋子                | yamadaa<br>202-2941    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護に関する研究</li> <li>・周手術期看護に関する研究</li> <li>・成人看護に関する研究</li> </ul>                        |
|       |             | 林 みよ子                | m. hayashi<br>202-2945 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・脳血管疾患患者の看護に関する研究</li> <li>・クリティカルケアに関する研究</li> <li>・家族看護に関する研究</li> </ul>                |
|       | 小児看護学       | 山下 早苗                | y-sanae<br>202-2916    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児看護に関する研究</li> <li>・看護倫理に関する研究</li> </ul>   |
|       | 助産学         | 藤田 景子                | kfujita<br>202-2911    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドメスティック・バイオレンスに関する研究</li> <li>・子ども虐待に関する研究</li> <li>・助産ケア・ウィメンズヘルスに関する研究</li> </ul>      |
|       |             | 福島 恭子                | kfukushima<br>202-2912 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩施設の業務継続計画に関する研究</li> <li>・院内助産システムに関する研究</li> <li>・助産師の卒後教育に関する研究</li> </ul>           |
| 広域看護学 | 在宅看護学       | 富安 眞理                | tomiyasu-m<br>202-2920 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護に関する研究</li> <li>・在宅看護に関する研究</li> <li>・パーキンソン病療養者と家族を中心とした在宅療養生活に関する研究</li> </ul>     |
|       |             | 浅場 香                 | asaba.k<br>202-2651    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅看護実践に関する研究</li> <li>・がん療養者の在宅療養支援に関する研究</li> </ul>                                     |
|       | 精神保健<br>看護学 | 篁 宗一<br>※看護学<br>研究科長 | takamura<br>202-2649   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期青年期のメンタルヘルス対策に関する研究</li> <li>・地域（医療機関含）の精神保健に関する研究</li> <li>・早期介入・支援に関する研究</li> </ul> |
|       | 国際看護学       | 竹熊かづま<br>麻子          | asakotk<br>202-2675    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際保健に関する研究</li> <li>・国際看護に関する研究</li> </ul>   |
| 助産学課程 |             | 藤田 景子                | kfujita<br>202-2911    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・助産ケアに関する研究</li> <li>・ウィメンズヘルスに関する研究</li> </ul>   |

連絡先欄：一段目はE-mailアカウントです。アカウントに続けて、@u-shizuoka-ken.ac.jpを入力してください。

二段目は各教員室の直通電話番号です。（共通：054ー）

# 博士後期課程

## 1 募集人員及び修業年限

| 課程   | 募集人員 ※ |      | 標準修業<br>年 限 |
|------|--------|------|-------------|
|      | 一次募集   | 二次募集 |             |
| 博士後期 | 3人     | 若干名  | 3年          |

※ 募集人員は社会人特別選抜（若干名）を含みます。

※ 一次募集入学試験で、入学定員に達した場合は、二次募集を行わないことがあります。  
本学ホームページでご確認ください。

## 2 出願資格

2027年3月末日をもって、下記(1)～(7)のいずれかに該当、あるいは該当する見込みの者。

- (1) 修士の学位や専門職学位を有する者（法第102条第1項）
- (2) 外国において修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者（施行規則第156条第1号）
- (3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者（施行規則第156条第2号）
- (4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者（施行規則第156条第3号）
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第156条第4号）
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学学長が修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第118号）
- (7) 本学学長が、大学院の個別入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日までに24歳に達する者

（法：学校教育法、施行規則：学校教育法施行規則）

**出願資格(2)～(7)のいずれかに該当する者は出願資格の審査を行います。**

当該年度よりも前に出願資格審査で出願を認められた者も、改めて出願資格審査を受ける必要があります。  
期日までに提出がない場合には、**いかなる理由があっても出願できません**のでご注意ください。

### 3 選 抜 区 分

#### 《一般選抜》

出願資格(1)～(7)のいずれかに該当する者

#### 《社会人特別選抜》

出願資格(1)～(7)のいずれかに該当し、かつ、次の各号のいずれかに該当する者は、社会人特別選抜として出願できます。

- ① 出願時に社会人として実務経験を3年以上有する者
- ② その他学長が特に認める者

※ 入学後も官公庁、企業、研究機関等で勤務を継続する場合は、当該勤務先との間で問題が生じないように留意すること。

### 4 出願資格審査

**出願資格(2)～(7)のいずれかに該当する者**は、事前に出願資格審査を行います。一次募集、二次募集それぞれの申請期間に、指定する提出書類を学生部入試室まで提出してください。(提出方法は項目6を参照)

#### (1) 出願資格審査申請期間

##### 一次募集

2026年 6月8日(月)～ 6月12日(金)

##### 二次募集

2026年12月4日(金)～12月10日(木)

窓口受付時間：平日9:00～12:00、13:00～16:00

**(郵送の場合も、最終日16:00必着)**

#### (2) 出願資格審査書類

審査結果については、後日、申請書の住所宛に郵送にて通知します。出願期間の1週間前になっても到着しない場合は入試室へ連絡してください。

| 提出書類<br>出願資格  | a | b | c | d | e | f | g | h | i | j | k |
|---------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (2)           | ○ | ○ | △ | ○ | △ |   |   |   |   | △ | △ |
| (3), (4), (5) | ○ | ○ | △ | ○ | △ |   |   |   |   | △ | △ |
| (6), (7)      | ○ | ○ | △ | ○ | △ | ○ | △ | △ | △ | △ | △ |

※ ○は必ず提出してください。△は該当のある者は提出してください。

| 提出書類               | 説明<br>(「所定の様式」は本学ホームページからダウンロードすること)  |
|--------------------|---|
| a 出願資格審査申請書        | 所定の様式<br><b>※申請に先立って、必ず専門分野の担当教員に連絡をとること。</b>   |
| b 履歴書              | 所定の様式<br>初等教育(小学校相当の学校入学時から記入のこと)からの学歴、職歴、講習歴、研究歴等を記入した志願者本人の履歴書を1部提出すること。<br>履歴事項が多い場合は別紙を添付すること。                        |
| c 住民票<br>※外国人留学生のみ | <日本に在住している外国人><br>市区町村長が発行する住民票(在留資格、在留期間が明示されているもの)を提出すること。※在留カードのコピーは不可<br><日本に在住していない外国人><br>旅券の写しまたは国籍を証明する書類を提出すること。 |

|   |  |
|---|--|
| d 卒業・修了（見込）証明書【原本】 *1                               | 出身大学（院）（最終学歴）において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。<br>日本語以外で表記されている場合は「日本語訳」を添付すること。<br>※外国の大学（院）において作成したものについては、厳封されていなくてもよい。                            |
| e 看護師、保健師、助産師のいずれかの免許証の写し *1                        | 看護師、保健師、助産師のいずれかの資格を有している者（A4判にコピーすること）  |
| f 研究業績 *1   | 研究歴、研究内容の要旨、研究論文目録<br>査読のある学術誌への掲載、学会発表の経験を有する者は、その論文または発表の場合は要旨（抄録）も提出すること（A4判にコピーすること）<br>◎ 書類の様式は任意とする。<br>◎ 要旨は2000字程度とする。（A4判縦：横書、パソコン等での作成可） |
| g 研修学校または継続教育の修了証明書の写し（評価表や成績通知表が出されている場合は併せて提出） *1 | 研修学校（厚生労働省、看護協会、都道府県等公共またはそれに匹敵する機関の研修学校）または継続教育（管理者コース）などを修了している者（A4判にコピーすること）  |
| h 看護の専門性を要する資格の認定書の写し *1                            | 認定看護師などの資格を有する者（A4判にコピーすること）   |
| i その他   | 活動を証明する書類等参考となるもの（A4判にコピーすること）   |
| <b>《社会人特別選抜として出願する者は、下記の書類も提出すること》</b>              |  |
| j 勤務実績証明書 *1 *2                                     | 出願時に社会人としての実務経験が3年以上の者<br>※実務経験期間について勤務先の所属長または代表者が証明したもの。宛名は「静岡県立大学大学院看護学研究科長」とし、所属機関の押印は「公印」を使用すること。<br>（氏名、所属先、在職期間を明記：A4判縦 様式任意）               |
| k 受験許可書または推薦書 *1 *2                                 | 勤務先に在籍のまま入学を希望する者は、受験許可書を提出すること。※所属長または代表者が作成したもの。宛名は「静岡県立大学大学院看護学研究科長」とし、所属機関の押印は「公印」を使用すること。<br>（氏名、所属先、在職期間を明記・A4判縦 様式任意）                       |

\*1 姓が変更となっている場合は住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。

\*2 「公印」を所持していない等、使用できないやむを得ない理由がある場合は、**事前**に入試室に相談し、指示を受けてください。

## 5 出願

### (1) 出願期間

一次募集

2026年 7月13日（月）～ 7月17日（金）

二次募集

2027年 1月28日（木）～ 2月 3日（水）

窓口受付時間：平日9：00～12：00、13：00～16：00

※ただし**最終日は、15:00まで**（郵送も含む）

### (2) 出願書類

一次募集、二次募集それぞれの出願期間に、指定する提出書類を学生部入試室まで提出してください。（提出方法は項目6を参照）

受験票は、返信用封筒に記載の住所宛に送付します。下記の期間を過ぎても到着しない場合は入試室へ連絡してください。

一次募集 2026年8月7日（金） ・ 二次募集 2027年2月19日（金）

※出願資格審査で提出済みの書類については、再提出は不要

| 出願書類                                   |  | 説明<br>(「所定の様式」は本学ホームページからダウンロードすること)   |
|--|--|--|
| a                                      | 入学願書   | 所定の様式  |
| b                                      | 写真票  | 所定の様式。写真(4.0cm×3.0cm)を貼付すること。  |
| c                                      | 学士課程卒業証明書<br>修士課程修了(見込)<br>証明書【原本】<br>*3 *4 *5 | <b>学部と修士課程</b> について、出身大学(院)においてそれぞれ作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。 ※専門学校等を卒業された方は、専門学校等の卒業証明書<br>大学卒業(看護系以外の分野)後に、看護専修学校を卒業した場合は、大学と看護専修学校の両方の証明書を提出すること。看護専修学校を卒業後に、大学を卒業した場合も同様とする。<br>※出願資格(2)～(7)に該当する者については、別途指示することがある。                         |
| d                                      | 成績証明書(学部、<br>修士)【原本】<br>*3 *4 *5               | <b>学部と修士課程</b> について、出身大学(院)においてそれぞれ作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。<br>出身大学・大学院以外で、看護に関わる学校を卒業している場合は、卒業した学校の成績証明書を全て提出すること。<br>※大学に編入している者は、編入前の学校の成績証明書も提出すること。<br>※出願資格(2)～(7)に該当する者については、別途指示することがある。  |
| e                                      | 研究計画書  | 所定の様式(計画書は2枚以内。枚数不足の場合は1枚に限りコピー可。)   |
| f                                      | 学位論文等  | 「修士論文」の写し及びその要旨をそれぞれ1部ずつ提出すること<br>(2027年3月修士課程修了見込みの者は、研究経過の要旨でも可)<br>※出願資格(6),(7)に該当する者については、研究歴、研究内容の要旨、研究論文目録及び論文別刷をそれぞれ1部ずつ提出すること。<br>◎要旨は2000字程度とする。(A4判縦:横書き、パソコン等での作成可)   |
| g                                      | 入学検定料  | <b>30,000円</b> 郵便局の <u>普通為替証書</u> に限る。 <u>購入後、何も記入しないこと。</u><br>※本学大学院看護学研究科・博士前期(修士)課程修了見込みの者で、本研究科・博士後期課程に進学を希望する者は不要。   |
| h                                      | 返信用封筒<br>(受験票送付用)                              | 市販の長形3号の封筒(横 120mm×縦 235mm)に、住所・氏名・郵便番号を明記し、 <b>460円分の切手を貼付</b> すること。  |
| i                                      | 住所票  | 所定の様式。研究科名・住所・氏名を明記すること。「様」は消さないこと。  |
| j                                      | 英語能力判定結果<br>【原本】                               | 原本は受験票送付時に返却する。<br>【TOEIC® L&R IPテストの場合(有効期限は設けない)】<br>スコアレポート(個人成績表)を提出すること。<br>【TOEIC® L&R 公開テストの場合(有効期限は設けない)】<br>「Official Score Certificate」(公式認定証)の原本を提出する。<br>※TOEICはエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。<br>この印刷物はETSの検討を受けまたその承認を得たものではありません。 |
| <b>《社会人特別選抜として出願する者は、下記の書類も提出すること》</b> |  |  |
| k                                      | 勤務実績証明書<br>*3 *6                               | 出願時に社会人としての実務経験が3年以上の者。<br>実務経験期間について勤務先の所属長または代表者が証明したもの。<br>宛名は「静岡県立大学大学院看護学研究科長」とし、所属機関の押印は[公印]を使用すること。(氏名、所属先、在職期間を明記:A4判縦 様式任意)   |
| l                                      | 受験許可書または<br>推薦書 *3 *6                          | 勤務先に在籍のまま入学を希望する者は、所属長または代表者が作成した受験許可書。<br>宛名は「静岡県立大学大学院看護学研究科長」とし、所属機関の押印は[公印]を使用すること。(氏名、所属先、在職期間を明記・A4判縦 様式任意)  |

\*3 姓が変更となっている場合は住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。

\*4 日本語以外で表記されている場合は「日本語訳」を添付すること。

\*5 大学を複数卒業している場合は、いずれかの大学を選択して提出してください。

\*6 「公印」を所持していない等、使用できないやむを得ない理由がある場合は、事前に入試室に相談し、指示を受けてください。

## 6 申請方法

角形2号の封筒（縦332mm×横240mm）に該当する書類を入れ、学生部入試室宛に提出してください。

（封筒の表書きには「大学院看護学研究科 博士後期課程 出願（もしくは出願資格）書類在中」と朱書してください）。

郵送の場合は、**簡易書留郵便**または**簡易書留速達郵便**により提出してください（期限厳守）。

提出先：〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学学生部入試室

※証明書が1部しか発行されない等の理由で、卒業証明書や成績証明書の原本返却を希望する場合は、本学ホームページから「証明書【原本】返送依頼書」を印刷し、必要事項を記入のうえ同封してください

### 担当を希望する教員との相談

- (1) 出願資格審査・出願に先立って、必ず担当を希望する教員と研究内容についてご相談ください。
- (2) 働きながら学ぶ方は、事前に履修計画についてご相談ください。

## 7 選抜方法

### [一次募集] [二次募集]

一般選抜は、英語（TOEIC<sup>®</sup>スコアを100点満点に換算）、口頭試問（専門科目）と面接及び出願書類の合計500点を総合的に審査し決定します。

社会人特別選抜は、英語（TOEIC<sup>®</sup>スコアを100点満点に換算）、口頭試問（専門科目）と面接及び出願書類の合計500点を総合的に審査し決定します。

## 8 試験日程及び会場

### (1) 試験日時

|      | 月     | 日     | 時   | 間            | 科目等          |         |
|------|-------|-------|-----|--------------|--------------|---------|
| 一次募集 | 2026年 | 8月20日 | (木) | 受験票送付時に通知します | 口頭試問・面接      |         |
| 二次募集 | 2027年 | 3月    | 1日  | (月)          | 受験票送付時に通知します | 口頭試問・面接 |

### (2) 試験会場

静岡県立大学 草薙キャンパス（※本冊子の19ページ参照）

## 9 合格発表

発表日時 2ページに記載のとおり

- (1) 合格者の受験番号は本学ホームページ（<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/graduate/>）にて掲載します。ただし、合格通知書の送付をもって正式通知とします（電話等による照会には一切応じません）。
- (2) 合格通知書は、出願時に選択した方法（郵送または入試室での受け取り）にてお渡しいたします。

## 指導予定教員の一覧

| 指導教員             | 連絡先                    | 主な研究分野と内容   |
|------------------|------------------------|---|
| 荒井 孝子            | karai<br>202-2926      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会環境医学の観点および健康阻害因子と予防に関する研究</li> <li>・看護技術開発等に関する研究</li> </ul>          |
| 操 華子             | misahana<br>202-2922   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染管理・感染看護学領域に関する研究</li> </ul>   |
| 山下 早苗            | y-sanae<br>202-2916    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児看護における倫理的課題に関する研究</li> <li>・小児がんの子どもと家族を対象にした意思決定支援に関する研究</li> </ul>  |
| 藤田 景子            | kfujiita<br>202-2911   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・周産期ドメスティック・バイオレンスに関する研究</li> <li>・ウィメンズヘルスに関する研究</li> </ul>             |
| 山田 紋子            | yamadaa<br>202-2941    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・周手術期を中心とした乳がん看護に関する研究</li> </ul>  |
| 林 みよ子            | m. hayashi<br>202-2945 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・脳卒中患者・家族への早期在宅移行支援に関する研究</li> </ul>                                     |
| 篁 宗一<br>※看護学研究科長 | takamura<br>202-2649   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期の地域の精神保健に関する早期予防についての研究</li> </ul>                                   |
| 富安 眞理            | tomiyasu-m<br>202-2920 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアおよび神経難病療養者とその家族への訪問看護支援に関する研究</li> </ul>                          |
| 竹熊カツマタ麻子         | asakotk<br>202-2675    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際保健に関する研究</li> <li>・国際看護に関する研究</li> <li>・看護管理、リーダーシップに関する研究</li> </ul> |

連絡先欄：一段目はE-mailアカウントです。アカウントに続けて、@u-shizuoka-ken. ac. jpを入力してください。  
二段目は各教員室の直通電話番号です。（共通：054－）

# 博士前期/博士後期課程 共通

## 10 出願上の留意事項

- (1) 出願資格審査の提出書類および出願書類のうち、「所定の様式」は本学ホームページ（入試情報）に掲載のPDFファイルを印刷したものが利用できます。  
(<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/graduate/>を参照)。
- (2) 出願書類に不備のある場合は、受理しないことがあります。
- (3) 出願書類受理後の書類の変更は認めません。
- (4) 出願書類等に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (5) 一度受理した出願書類及び入学検定料は返却しません。
- (6) 入学志願者で、身体に障がい等（障がいの程度は学校教育法施行令第22条の3の規定に該当するもの）があり、受験上特別な配慮を要する者は、以下の日までに入試室へ必ず事前照会してください。

一次募集 2026年 6月12日（金）16:00まで  
二次募集 2026年12月11日（金）16:00まで

## 11 その他

### (1) 入学手続等について

合格者に対して「入学手続要項」を送付します。概要は以下のとおりです。

#### ア 入学手続

(ア) 受付日【持参の場合】※郵送による受付日は入学手続要項送付時にお知らせします。

一次募集：2026年9月11日（金） 二次募集：2027年3月15日（月）

(イ) 主な提出書類・納付金

a 宣誓書・保証書      b 住民票（静岡県内の者のみ）      c 写真

d 入学料 ※入学手続要項送付時にお知らせします。

(参考) 2026年度入学者実績：静岡県内の者141,000円・静岡県外の者366,600円

※注1：「静岡県内の者」とは、本人または本人の配偶者若しくは1親等の親族が、入学手続を行う月の1日において、引き続き1年以上の期間静岡県に住所を有していたことを住民票により証明できる者を指します。

※注2：2026年度中に入学料が改定された場合には、改定後の入学料が適用されることとなります。

※注3：本学大学院看護学研究科・博士前期（修士）課程修了見込みの者で、本研究科・博士後期課程に進学する者については入学料不要です。

e 保険料 ※入学手続要項送付時にお知らせします。

(参考) 2026年度入学者実績：（博士前期）助産学課程：10,790円 その他：2,430円  
（博士後期）3,620円

f その他諸経費 入学手続要項送付時にお知らせします。

イ 授業料 ※入学手続要項送付時にお知らせします。

(参考) 2026年度入学者実績

|               |          |
|---------------|----------|
| 前期授業料（入学時に納付） | 267,900円 |
| 後期授業料（10月に納付） | 267,900円 |
| 合計（授業料年額）     | 535,800円 |

注：年額一括納付はできません。また、2026年度中または入学時に授業料が改定された場合には、改定後の授業料が適用されます。なお、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新たな授業料額が適用されます。

## (2) その他参考事項

### ア 日本学生支援機構（旧日本育英会）奨学金について

一次募集合格者は、合格通知書送付の際に貸与希望を確認します。二次募集合格者は、合格通知書に同封する「入学手続要項」にてご確認ください。

### イ 授業料等の減免について

この制度の詳細については、「入学手続要項」にてご確認ください。

また、災害被災者の場合は、申請により授業料以外に入学料も免除されることがあります。

注：日本学生支援機構奨学金及び授業料等の減免の詳細については、学生部学生室に照会してください（TEL（054）264-5009）。

### ウ 長期履修制度について

長期履修制度とは、職業を有している、育児・介護等を行う必要がある等の事情により、標準的な修業年限での修了が困難な者に限り、所定の在学年限の範囲内で修業年限を延長して教育課程を履修することを認める制度です。この制度の利用により、授業料については、標準修業年限分の総額を長期履修が認められた年数で分割して納入することができます。

詳細については、学生部学生室に照会してください（TEL（054）264-5009）。

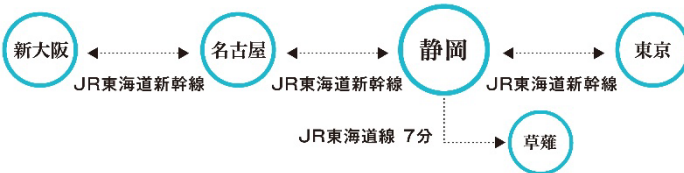
## 1 2 試験会場案内 静岡県立大学<草薙キャンパス>



静岡県立大学 草薙キャンパス

### ●静岡までのアクセス

- 東京から：東京→静岡 約1時間
- 名古屋から：名古屋→静岡 約1時間
- 大阪から：新大阪→静岡 約2時間
- (いずれも「新幹線ひかり号」を使用した場合)



### ●最寄り駅からのアクセス

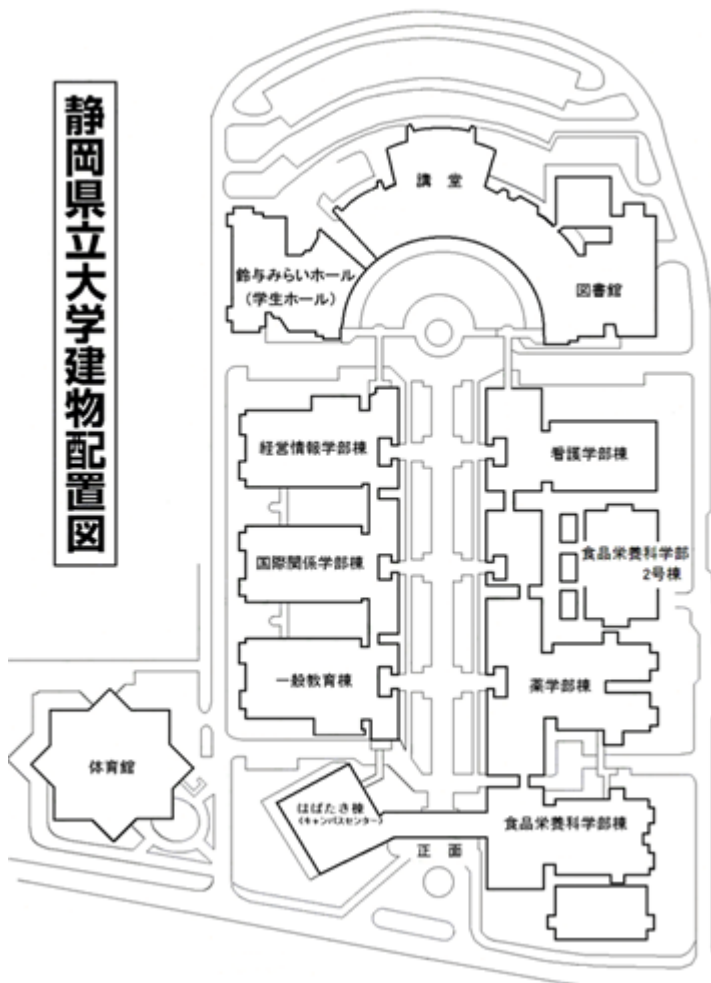
#### 草薙キャンパス

- 電車** JR東海道線「草薙駅」南口（県大・美術館口）下車、徒歩15分  
静岡鉄道「県立美術館前駅」または「草薙駅」下車、徒歩15分

- バス** 静鉄バス JR「草薙駅」（県大・美術館口）  
バス停から草薙団地行き（三保草薙線）で  
「県立大学入口」下車、徒歩5分  
※平日の午前のみ、「県立大学前」下車が可能（徒歩0分）  
構内への自動車、バイクの乗り入れ禁止。自転車は可。

静岡県立大学  
静岡市駿河区谷田52-1  
☎ (054)-264-5007

### 静岡県立大学建物配置図



駅からのアクセス方法

入学者選抜試験に関する問い合わせ

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

静岡県立大学学生部入試室 TEL (054)264-5007  
FAX (054)264-5199

メールアドレス : [nyus@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:nyus@u-shizuoka-ken.ac.jp)

ホームページ : <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

よくあるご質問 : <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/graduate/faq/>

看護学研究科ホームページ : <https://nursing.u-shizuoka-ken.ac.jp/>